

落書き防止の取り組みと
対策について



篠塚昌毅 議員

質問 建物壁や高架下の大きな壁面にスプレー塗料を用いた落書きは、各地で大きな社会問題になっている。このような状態を作らないために取締りを強化する条例の制定や、落書き防止パトロール隊を設置するなど、直ちに消去活動を行えるようにしてはいかがか。

部長 本市では、職員によるパトロール、市民からの通報により落書きを発見した場合には、消去後、落書きや貼り紙防止対策塗料により、塗装を行うなどの対応をしている。今後も職員によるパトロールの強化、また、職員が通勤等で気になった点を担当課に通報するアメニティー119番といったシステムの活用、さらに土浦郵便局員から情報提供を受ける制度など、市民や企業の協力を得て、より機敏に対応してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)
2 小・中学校のより良い教育環境を整えるための本市の施策について



本市の交流事業の現状と
今後の方向性について



小林幸子 議員

質問 本市は昨年、観光基本計画を策定し、霞ヶ浦、小町の里、また各地域に多く点在する観光スポットをネットワーク化するなど、着々と遂行している。今後は、他市の観光地も含め、広域的な観光ルートの設定や、人、物、情報、の動脈を形成し、多くの交流イベントを企画して取り組むべきと考えるが見解を伺う。



天童市農業まつりへ参加

部長 本市では、山形県天童市と相互交流に関する協定を締結していることから、毎年、天童フェアを開催している。また、本市からは、11月の天童市農業まつりに参加し、本市の観光PRやレンコンなどの特産品を紹介するキャンペーンを実施している。このほか、全国有数の花火大会を主催する自治体等により、全国花火サミットを開催している。絶好の宣伝の機会となっている。今後も、これまでの交流事業の実績を踏まえ、交流先の選考や、効果的な交流事業など、引き続き研究してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)
2 中小企業支援策について

なぜ、小中学校校長には、
定年後の再就職が確保され
ているのか



柏村忠志 議員

質問 この厳しい就職環境の中で、一定生活が保障されている退職校長になぜ再就職先を斡旋するのか伺う。

教育長 本市教育委員会では、退職した小中学校校長を本人の適正などに応じ、幼稚園や公民館指導員として任用し、教育行政の円滑なる運営に努めている。任用する理由としては、学校経営で培った管理職としての経営力、豊かな識見や知識、専門的な指導力などを持ち合わせており、安心して仕事を任せられることができること。また、正規職員を配置するよりも大幅な経費節減を図ることができるというものである。

(掲載以外の質問事項)
1 自治基本条例の制定について
2 生涯スポーツ行政について
4 イトーヨーカドーの地域貢献・社会的責任を伺う

男女共同参画推進条例の
制定について



吉田千鶴子議員

質問 平成22年2月の、本市の男女共同参画社会に関するアンケート調査結果と、条例の制定について伺う。

市長 アンケート調査の結果については、DVの被害では平成17年調査時の15.9%から12.9%に、またセクハラに関しては16.5%から8.2%に減少しているが、未だ被害経験者が男女問わず存在している結果であった。今後は、この調査結果の現状を踏まえ、その対応策を盛り込んだ新プランを策定してまいりたい。また、男女共同参画条例については、新計画の初年度となる平成23年度から制定に向けた作業を進めてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)
1 口蹄疫から我がまちの畜産業を守る進入防止対策・危機管理体制について